

# 2023年度

## 環境分野の次世代育成支援活動 助成対象団体を募集します。

(公財)九電みらい財団は、九州の豊かな自然環境を未来につなげるとともに、子どもたちの体験活動を通じた健やかな成長を目的に、九州各地の諸団体が取り組む「次世代育成支援活動」の中でも「子どもたちの自然を大切に作る心を育む活動」への助成を行います。今回から、小規模で活動される団体さまにも多くご応募いただけるよう提出書類を一部簡素化いたしましたので、多くの皆さまからのご応募をお待ちしております。

### 募集期間

2022年

11月1日(火)

12月23日(金)

当日消印有効

### 対象団体

九州地域で活動する  
非営利団体

(法人格の有無は問いません)

原則、応募の日までに1年以上にわたり継続的に活動していること等の要件があります。

### 助成金額

1件あたりの上限金額

100万円

★NEW★

申請金額が20万円以下の場合、  
応募しやすくなりました!

※詳細は“募集要項”をご参照ください。

### 募集する活動

## 九州の未来を担う子どもたちの 自然を大切に作る心を育む活動

九州地域において、子どもたちを対象に取り組む以下のような活動を募集いたします。

#### ① 山・川・海などの保全活動

- ・植樹、下草刈、間伐、伐採などを通じて、森づくりの大切さを実感できる活動
- ・身近な里山や雑木林を整備する活動を通じて、自然を守ることを考えるきっかけづくりとなる活動
- ・竹を使ったモノづくりを通じて、放置竹林問題を知り、整備に取り組む活動

#### ② 自然の大切さを学ぶ活動

- ・苗植えから収穫まで行う農業体験を通じて、自然の恵みの大切さを学ぶ活動
- ・地元に生息する動植物を知り、保護・育成に取り組む活動
- ・自然災害の復旧活動を通じて、自然環境保全の重要性を知り、防災意識を啓発する活動
- ・森林散策などを通じて動植物の生態系を学ぶ活動
- ・海洋漂着ゴミの清掃等を通じて、山・川・海のつながりを学ぶ活動

#### ③ 資源の大切さを学ぶエコ活動

- ・リユース工作などのリサイクル活動を通じて、資源の大切さを実感できる活動



○上記の活動例は、あくまで例として記載していますので、創意工夫あふれるご応募をお待ちしております。

○子どもの対象年代は、概ね高校生までとします。

詳しくは裏面も  
ご覧ください

## 活動期間

2023年4月1日(土)～2024年3月31日(日)

※活動終了後1ヵ月以内または2024年4月12日(金)のいずれか早い日までに『活動報告書』を提出いただきます。

## 対象とならない活動

- 表面の“募集する活動要件に該当しない”もの
- 営利目的
- 特定の個人または団体のみが利益を受けるもの
- 政治や宗教関係

## スケジュール

2022年12月23日(金) 応募締切

1月～3月：審査(書面、ヒアリングなど)

3月：助成対象団体の決定

## 【選考方法／結果の発表】

2023年3月末を目途に、助成を決定した団体に対して文書でお知らせします。

☆当財団ホームページにおいても公表します☆

※審査の経緯や決定の理由については、採択の結果に関わらず、お問合せには応じかねますので、予めご了承ください。

## 応募方法

- 当財団のホームページに掲載の募集要項を必ず確認し、同意のうえ郵送にてご応募ください。

九電みらい財団  
ホームページ

<https://www.kyuden-mirai.or.jp/support/2023/boshu.html#bosyu>

- 必要書類は以下のとおりです。

### 【A：助成金額上限100万円ご応募の方】

- ①応募書類  
(様式A-1) 活動計画書  
(様式A-2) 収支計画書  
(様式A-2-1) 助成申請金額の内訳  
(様式A-3) 役員、職員(活動関連者)名簿
- ②2022年度の事業計画書・収支予算書  
2021年度の収支報告書
- ③その他参考資料

### 【B：助成金額上限20万円ご応募の方】

- ①応募書類  
(様式B-1) 活動計画書  
(様式B-2) 収支計画書  
(様式B-2-1) 助成申請金額の内訳  
(様式B-3) 役員、職員(活動関連者)名簿
- ②その他参考資料

宛先：〒810-8720 福岡市中央区渡辺通二丁目1-82  
公益財団法人 九電みらい財団 行  
お問い合わせ先：092-982-4627(9:00～17:00 土・日・祝日を除く)

募集要項、  
応募書類は  
こちらから



公益財団法人  
九電みらい財団

ずっと先まで、明るくしたい。